



たまねぎ



発行日：令和7年11月10日

1. 卸売価格の動向

○204円/kg (11月6日)

➢ 年比：163%

○11月の価格見通し

平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○375円/kg

(10月10日全国平均)

➢ 前月比：113%、平年比：154%

➢ 東京：297円 (3玉)

➢ 大阪：100円 (1玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/20 (前月8/20)

➢ 大阪：6/10 (前月5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○408g/人 (9月全国平均)

➢ 前月比：108%

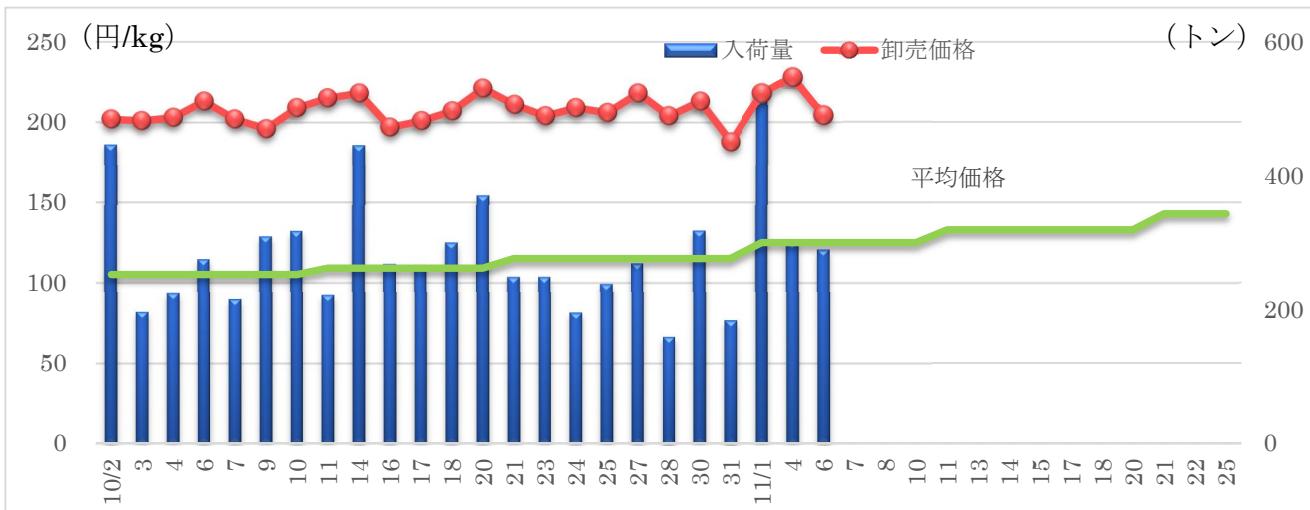
➢ 前年同月比：90%

○5,187g/人 (2024年年間)

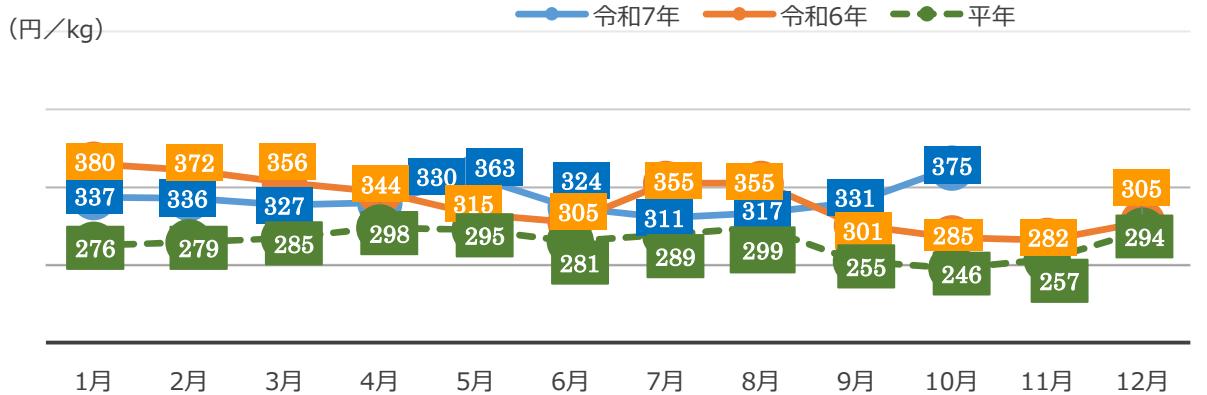
➢ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (8/27)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
静岡県浜松 (10/2)	前年並み	平年並み	平年並み	-
愛知県碧南市 (5/19)	前年並み	平年並み	遅い	遅い
兵庫県淡路島 (7/4)	前年並み	やや良	早い	平年並み
香川県三豊 (6/5)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (7/31)	やや減少	やや不良	やや遅い	遅い
佐賀県白石 (6/10)	減少	平年並み	平年並み	平年並み

*特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



北海道岩見沢：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（11/8～12/5）

週 別 の 天 気				
11/8～11/14 北日本日本海側では、寒気の影響で、半年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、潮満たした空気の影響により、半年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。				
11/15～11/21 北日本日本海側では、寒気の影響を受けてく、高気圧に覆われやすいため、半年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北・東日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響を受けてくため、半年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
11/22～12/5 北日本日本海側では、寒気の影響を受けてく、半年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、高気圧に覆われやすいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。				
平均気温（1か月）	海水温（1か月）	日照時間（1か月）		
北日本	日本海側 低30 高30% ほぼ平年並み	少40 多40% 平年並か少ない見込み	少20 多40% 平年並か多い見込み	
	太平洋側 低30 高30% 平年並か多い見込み	少40 多30% ほぼ平年並み	少20 多30% 多40% 平年並か多い見込み	
東日本	日本海側 低20 高40% 平年並か高い見込み	少50 多30% 少ない見込み	少10 多30% 多60% 多い見込み	
	太平洋側 低20 高40% 平年並か高い見込み	少40 多40% 平年並か少ない見込み	少20 多30% 多50% 多い見込み	
西日本	日本海側 低20 高30% 高い見込み	少50 多30% 少ない見込み	少10 多30% 多60% 多い見込み	
	太平洋側 低40 多20% 平年並か少ない見込み	少40 多40% 平年並か少ない見込み	少20 多30% 多50% 多い見込み	

(気象庁) 1カ月予報

8. 輸入動向（生鮮たまねぎ）

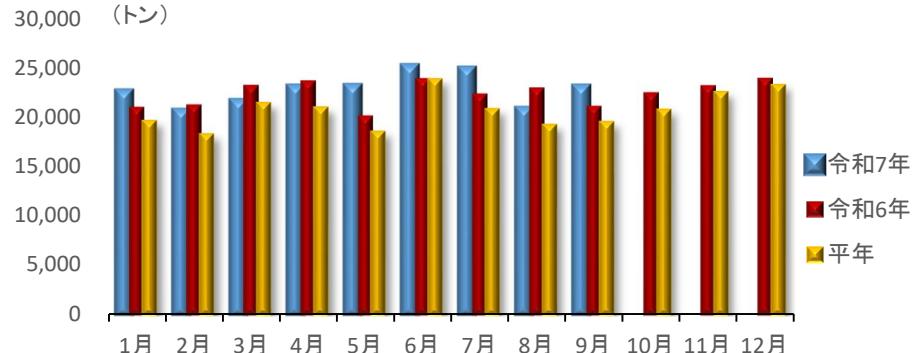
○23,068 t (9月輸入量)

➤ 前年同月比：110%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 22,539トン
- 2位 NZ 449トン
- 3位 米国 71トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

8月～3月は北海道産が中心の出回りとなるが、10月は高温・干ばつの影響で小玉傾向が続いており高値で推移した。

11月も引き続き北海道産の出回りとなるが、高温・干ばつの影響で出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793